

学校法人 東京聖徳学園

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属第三幼稚園
- 聖徳大学附属高等学校
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳大学附属聖徳高等学校
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳大学附属中学校
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳大学附属聖徳中学校
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

聖徳フラッシュ

聖徳フラッシュ
第45号
平成21年12月1日
発行
学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳学園ホームページ 東京聖徳学園 検索
http://www.seitoku.jp/



© Thank you! Grasshopper Project



© Thank you! Grasshopper Project

「ありがとう！」 グラスホッパー」公演で 学生が活躍

十月十日(土)・十一日(日)、池袋のサンシャイン劇場にて行われたミュージカル「ありがとう! グラスホッパー」東京公演に、本学学生が出演しました。このミュージカルの主演は、NHKテレビ番組「できるかな」のノッポさん役で有名な俳優の高見のつばささんです。また、「できるかな」のゴン太君の生みの親でもある美術担当の枝常弘さん、おば虫さん役の出演者で今回の手話振付担当

- 主なトピックス
- ・「ありがとう! グラスホッパー」公演で学生が活躍
 - ・“減CO₂(げんこつ) どんぐり作戦”
 - ・「みんなの笑顔」いただき、大盛況!
 - ・聖徳大学・聖徳大学短期大学部
 - ・学生の海外研修レポート
 - ・聖徳にこここまつり 幼児教育専門学校
 - ・マージングバンド千葉県大会 金賞受賞
 - ・幼稚園で光った笑顔〜輪車パレード〜
 - ・こころつなぐエコキャップ運動 附属幼稚園
 - ・聖徳介護福祉士研究会 (SKK)

INDEX

学園	1~2
大学院・大学・短大	1~5
幼児教育専門学校	5
附属中・高	5
聖徳中・高	6
小学校	6
幼稚園	6~7
インフォメーション	8

より豊かな未来に向け ISO 認証を更新
聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

ISO 9001 (教育の質マネジメントシステム)
ISO 14001 (環境マネジメントシステム)

ご意見/ご感想募集「聖徳フラッシュ」は皆さんの広報紙です。本紙に関するご意見・ご感想を下記サイトにて受け付けております。
http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/
「その他のご意見・お問い合わせ」まで

聖徳の皆さんの基本的な言葉遣いや挨拶が出来ることにとても感心しました。のびのびとした自由さを重視する大学や短大は、住み心地は良いのですが何かが育たないと感じていました。

今回、聖徳の学生の礼儀正しい言葉づかいや挨拶を聞いていると、校風のなせるもの、そして、長い伝統がなせるものと感心しました。

また、私は聖徳大学の学生がエントランスの喧噪の中で、子どもたちの注意を大きな声で引き付ける姿を見ました。普通は、なかなか声は出せません。必ず素晴らしい先生に成長することでしょう。

枝常 弘



撮影/橋澤昭彦

愛らしき おじょう様達へ
どうもありがとう御座りました。みなさんの唄が、我々舞台の上の役者共よりもお客様の共感を受けたのは実に実に確かなことでありました。参りましたなあ...

のつばさ
「ありがとう! グラスホッパー」の出演者として、高見のつばささん、おば虫さん、ゴン太君、ノッポさん、そして、美術担当の枝常弘さん、おば虫さん役の出演者で今回の手話振付担当の...

でもある古家貴代美さんをお前に大学での講師としてお迎えし、枝常さんからは子どもと一緒に創造するパネルアートを、古家さんからは手話と歌をご指導いただきました。お二人の分かりやすい説明のおかげで、学生は楽しみながら練習、美術製作に臨みました。

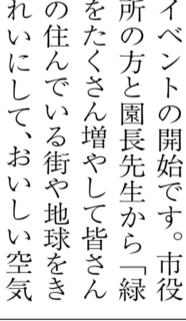
そのせいか、本番さながらの緊張感たどりようりハールでも、学生からは「楽しかった。本番が楽しみ」

という感想が聞かれました。そして本番では、多くの観客が見守る中、会場の雰囲気にとりまかされ、堂々とした演技で、最高のパフォーマンスを披露していました。

学生のアイデア溢れる、虫をイメージした手作りカチューシャは、とてもかわいらしく、学生一人ひとりの個性が出ていました。

劇場ロビーでは大パネルの前で子どもたちに、紙で赤とんぼ、コスモスを作ったり、ちぎって作った雲の形から動物などを連想する遊びを教え、大好評でした。

学生がミュージカルに参加したことは、今後の学生生活や就職活動など、さまざまな場面に生かされることでしょう。



今回、主演の高見のつばささんからは手紙を、美術指導の枝常弘さんからはメールをいただきましたので紹介いたします。

十月十三日(火)、晴れた秋空の下、附属幼稚園、附属第二幼稚園の三歳児合同で「二十一世紀の森と広場」での園外保育を実施しました。

今年、松戸市が取り組んでいるモデル事業の一環「減CO₂(げんこつ)どんぐり作戦」に参加する企画が加わりました。どんぐりを拾い、育てることで二酸化炭素(CO₂)を吸収する緑を増やして、地球温暖化防止につなげようということが目的です。

附属第二幼稚園
(げんこつ)
“減CO₂ どんぐり作戦”
どんぐりでCO₂を減らします

園児たちにとっても樹木を育てる喜びや大切さを知ると共に、地球環境への関心を深める大変良い機会となりました。

園外保育を実施しました。次に「どんぐりキッズ隊認定証」が両園の代表に手渡され、キッズ隊が編成されました。その後、造園業協会の方から良いどんぐりの選び方、植付け方の説明を受けた後、いよいよお目当てのどんぐり拾いです。一目散に木の

下に向け寄り、歓声をあげながら笑顔いっぱい拾いました。クラスごとにとんぐりを水の中に入れて、水の中に沈む(実がしっかりと浮かぶ(実が虫などに食われた)悪いどんぐりに分け、一粒一粒でいいいに鉢に植付けました。どんぐりは、土に植えられる苗木になるまでは三年程かかるといわれています。このどんぐりが大地にしっかりと根を張り、葉が大きく茂るころ、園児たちはどのように成長しているのだろうか? 地球環境に

関心を持つ大人になっているのだろうか? そして、地球はどう変化しているのだろうか? 遠い未来にいろいろな思いを馳せた「減CO₂どんぐり作戦」になりました。



平成21年度 進学相談会参加会場
◎参加された方には、入試過去問題集(赤本)を差し上げます。

開催日	開催時間	開催地	会場名
12月6日(日)	10:30~16:00	松戸	聖徳大学 聖徳大学後援会
12月9日(水)	15:30~18:00	いわき	ラトブ
12月11日(金)	14:30~18:00	水戸	三の丸ホテル
12月11日(金)	15:45~18:00	小山	小山市立生涯学習センター
12月13日(日)	10:30~16:00	松戸	聖徳大学 聖徳大学後援会

お住まいの近くで気軽に参加できるイベント、進学相談会はベテランのスタッフが、学び、キャンパスライフ、そして入試のことなどを個別に、じっくり、丁寧に説明いたします。

パンフレット、入試要項、各学科の資料など、最新の資料だけでなく聖徳の人気!? オリジナルグッズもプレゼントしています。

放課後、部活帰りでも十分間に合いますので、思い立ったらお友達やご家族と、気軽にお立ち寄りください。

入学センター
各地で開催!
進学相談会

第二回児童学研究所主催講演会 子どもの事故をテーマに

十月二十六日(月)、平成二十一年度第二回研究所主催講演会が開催されました。講師は出口貴美子先生で、事故の防止に取り組んでいる「子どもの事故予防工学カウンシル(CIPEC)」の委員です。テーマは「子どもの事故について」で、参加は学生百名余り、これに教職員も加わりました。

出生から誕生日までの0歳児を除くと、1歳から18歳の死亡の1位は不慮の事故です。特に2〜3歳までに集中しています。この背景について二つの重要な点が指摘されました。一つは「運動機能と高次認知機能の発達の違い」に問題がある点です。一歳で歩行が始まり、二歳、三歳になると走り、飛んだり、運動機能はめざましく発達します。これに対し、前頭前野の高次機能の発達は不十分で、危険の予知は十分でなく、この解離が事故につながります。保護者、社会はこの子どもの特性に合わせ、安全な環境を用意する必要があります。第二の点は日本における事故に対する対応の不備です。子どもの事故が起



保健センター主催 第三回 健康教育 性感染症をテーマに

十月二十九日(木)、保健センター主催の第三回健康教育が学部・短期大学の一年生を対象に行われました。飯田橋レディースクリニック院長の岡野浩哉先生より「知っておきたい感染症の知識」と題し、性感染症の基礎知識、豊富な臨床経験による症例、自己管理の重要性が強調されました。学生からは、「性感染症は、無症状で治療が遅れると将来に影響を及ぼす恐ろしい病気であり、正しい知識を持ち、感染予防をしつ



かりしなければいけないと思っ」等の感想が聞かれました。保健センター主催「健康教育」は、平成二十一年度「自立した女性の健康管理」の一環で、第一回は「健康診断結果の見方と健康な生活」、第二回は岡野先生の「月経の悩みと妊娠の知識」でした。その後の学生の感想には、「三食の規則正しい食事をとり、正しい姿勢を保持し、月経の記録をつけて普段から意識して自分の生活習慣を改めよう」と思っ「リプロダクティブ・ヘルス/ライツを初めて知り、性と生殖に関する健康とは具体的にどんなものかと分かった」等があり、健康への関心が高まりつつあるといえます。

すると、一時的にはマスクを含めて大騒ぎになりませんが、すぐに事故の終了と共に完結してしまい、その事故が、再発防止などにながっていきなかつた点です。最近では、CIPECを中心と

して、すべての事故の原因、背景を分析し、データを集積しています。このデータを器具メーカー、行政、教育関係者、保護者、メディアに還元し、再発を防ぐ仕組みを構築しています。

香和会 大学・短大同窓会 全国七ヶ所で 香和会支部パーティー 元気に開催

今年も全国各地で香和会の支部パーティーがにぎやかに開催されています。十月〜十二月までの約三ヶ月間に、七支部を回ります。

十月四日(日)の静岡(甲州・中部・東海支部)、十月十一日(日)の長野(北陸・上信越支部)、十月十八日(日)の盛岡(北海道・東北支部)、十一月十四日(土)の那覇(九州・沖縄支部)、十一月二十九日(日)の土浦(北関東支部)、十二月五日(土)の大坂(近畿・中国・四国支部)、十二月十三日(日)の聖徳大学(南関東支部)等で開催します。

今年度の支部パーティーの一部をご紹介します。十月十一日(日)、長野駅前のレストランにて、北陸・上信越支部(横山ちづる支部長)パーティーが開催されました。支部パーティーには、川並弘昭学園長(香和会名誉会長)、川並弘純副学園長、川並孝純学園事務局長、支部会員を含め、十四名の支部パーティーとなりました。学園を巣立って四十年以上の諸先輩方や、三十代の若い卒業生とバラエティに富んだ出席者でした。川並副学園長から、九月五日にグランドオープンした新館・図書館のライドを説明していただき、館内に移設された利根山光人先生作の壁画「若さ」、館内のこども図書館、香順メディアホールに目を見張りました。



北陸・上信越支部パーティーの様子

卒業後、保育士として活躍後、介護施設を建設、運営している二回生や、教育分野や管理栄養士として活躍しているかたがたの笑顔がいつぱいの支部パーティーでした。聖徳の「和」の精神を体現した支部パーティーは、全国で展開中です。

聖徳大学大学院 教職研究科

教職大学院 ニュース

第5回

連携協力校(園)の紹介 Vol.2

前回は引き続き、教職研究科の学生が総合実習の授業において、学校経営や教育活動を総合的に体験する連携協力校(園)を数回にわたって紹介します。

- (学)いわはま学園 北部幼稚園** 園長:山口 志津子
 所在地:松戸市根本190 Tel:047-367-3121
 特色:「心身の調和のとれた身体」「豊かな心や感性を育てる」「思考力の芽生えを培う」を教育方針としている
 一人ひとりの個性に沿って、見守り育てている ●教員数 15人 ●学級数 12 ●園児数 289人
- (学)松本学園 新松戸幼稚園** 園長:田畑 智枝
 所在地:松戸市新松戸3-256 Tel:047-344-4199
 特色:全クラスチームティーチング(複数担任制)
 創造性、自主性、社会性を培う自由保育、地域と共に自然教育 ●教員数 19人 ●学級数 9 ●園児数 272人
- (学)東京聖徳学園 聖徳大学附属幼稚園** 園長:川並 珠緒
 所在地:松戸市岩瀬550 Tel:047-368-6135
 特色:教育目標をもとに毎月のカリキュラム(指導計画)を検討・立案し、「いつもにこにこ元気な子ども」を育てている
 完全給食や、大学の心理教育相談所、保健センターと連携した子育ての不安や悩み、健康面の対処の仕方に積極的に取り組んでいる ●教員数 17人 ●学級数 12 ●園児数 371人
- (学)杉森学園 めぐみ幼稚園** 園長:杉森 信幸
 所在地:千葉市美浜区高浜3-2-1 Tel:043-278-3502
 特色:「全職員で全園児を観る」チームティーチングを実践
 「遊び」を通して考える子ども、明るい子ども、強い子どもを育てる ●教員数 15人 ●学級数 6 ●園児数 199人
- (学)双葉学園 取手ふたば文化幼稚園** 園長:菊地 さと子
 所在地:取手市西1-21-18 Tel:0297-74-6666
 特色:文部科学省の研究指定園(研究・実践体制の充実を常に行っている)
 幼児と保育、指導計画、指導案の執筆
 3歳児の保育カリキュラム(チャイルド社)執筆
 県の研究発表、保育記録等に毎年入賞 ●教員数 17人 ●学級数 9 ●園児数 243人
- (学)双葉学園 絹ふたば文化幼稚園** 園長:小倉 みどり
 所在地:つくばみらい市小絹1130 Tel:0297-45-3400
 特色:幼児と保育(小学館)、保育カリキュラム(チャイルド社)他の年間指導計画、指導事案等の執筆、研究体制が充実している
 県の研究発表、保育記録等に毎年入賞
 21年度全幼研公開保育実施 ●教員数 22人 ●学級数 11 ●園児数 347人
- (学)志村学園 白山幼稚園** 園長:志村 雄治
 所在地:川崎市幸区北加瀬2-13-2 Tel:044-588-0816
 特色:平成11、12年度、文部省教育課程研究指定校
 平成16年度、文部科学省教育改革推進モデル園にて研究実績
 「やさしくたくましい子ども」を育てる保育を実践している ●教員数 13人 ●学級数 11 ●園児数 258人

爽和会

附属中高同窓会

「フラワーアレンジメント&押し花無料体験講座」大盛況

十月十一日(日)、聖徳祭で今年も「フラワーアレンジメント&押し花無料体験講座」を行いました。本校卒業生五期生の横田正子さんと佐藤寿子さんを講師として招いてから、今年で八回目となりました。今年も新型インフルエンザの影響でお客様が少ないことを予想して材料を例年の半分にしてしまいましたが、大盛況でした。



第45回 聖徳祭

「みんなの笑顔」いただき、大盛況!



十一月七日(土)・八日(日)に第四十五回聖徳祭が行われました。今年も秋晴れの素晴らしい天気恵まれて、学生たちの熱意が天にも伝わったようでした。

今年度のテーマは、「創〜みんなで広げる笑顔の和〜」です。このテーマには、「一人ひとりの笑顔がみんなの笑顔に、みんなの笑顔が一人の笑顔になる」という意味が込められています。このテーマの下、学科・クラス、クラブ・同好会、そして一般団体などがそれぞれの知恵を絞って、普段の授業の成果を発表し、海外研修や研究の成果のプレゼンテーションを行いました。



学生から聖徳祭ポスターを公募したところ、七十六点もの作品が寄せられ、学友会代表と聖徳祭委員の先生方の選考の結果、人文学部人間栄養学科1年Aクラスの中田有紀さんの作品が選出され、聖徳祭開会式において表彰されました。

中田さんは、「女子大らしく明るく華やかな雰囲気」、そして聖徳大学の建学の精神や学園祭テーマにもある「和」を表現するために、作品の中にたくさん「輪」を描きました」と語っています。たくさんのご応募、ありがとうございました。

学生がポスターをデザイン!

テーマを象徴するように、学友会・聖徳祭実行委員会を中心とした学生たちが、日



ごろの成果を発表することによって、来場者を笑顔にしました。また同時に、この来場者の「みんなの笑顔」が、学生一人ひとりを笑顔にっていました。

第四十五回 保育表現研究発表会を終えて

十月三日(土)に第四十五回保育表現研究発表会が行われました。新型インフルエンザの影響も心配されましたが、全て予定通り発表することができました。発表会は、児童学科・保育科の二年生を中心としたメンバーで構成されていて、各々精いっぱい演技を繰り広げていました。近年の個性や自主性が叫ばれる時代にあっても、大勢の人と協力し、一つの作品を作り上げる作業を経験することは、

非常に有意義であると思います。また、発表会当日の出来栄や完成度も大切なことですが、その発表までの努力や練習の過程も貴重な体験だったのではないのでしょうか。

発表会当日には、保護者や先生方をはじめ、多くのお客様がご来場くださり、温かい拍手を送ってくださいました。発表会を通じて普段見ることができない学生たちの姿をご覧いただけたいと思います。



中国研修旅行を終えて

学生の海外研修レポート



武ノ内早紀さん
日本文化学科
日本語・日本文学コース

本学人文学部日本文化学科では、二年次に海外研修として中国を訪問します。今年九月十日(木)〜十九日(土)に実施された研修に参加した武ノ内早紀さんの報告を紹介します。

教科書でしか見たことのない歴史ある建造物を眼前にしたとき、私は口をぽかんとあけて、ただただ「すごい」という言葉を連呼していました。

長さ二千四百キロメートルもあるという、北京の万里の長城。壁一面に長恨歌の絵が飾られた、西安の華清池。現在世界で一番高いという展望台、上海環球金融中心。これらは写真で見るとよりも鮮やかに、私の心の中に残っています。

私は今回が人生初の海外旅行でした。小学校から勉強し続けてきた英語や、大

方、上海師範大学の学生の皆さん、ほか、この度の旅行でかわったかたがたは、笑顔がすてきな人たちがばかりでした。慣れない旅行で疲れている時も、皆さんの豊かな表情を見ていると、こちらも自然と頬が緩み、いつしか疲れも吹っ飛んで、毎晩いい気持ちでベッドに入ることができました。本当に感謝しています。

今回の海外研修を通して感じたことは、ある程度の知識をもって見学すると、史実を知らずに見学するのでは、感動の度合いが違ってしまうことだと思います。研修に行く前、クラスでガイドブックを作成し知識を深めたことが大いに役立ちました。

そして中国に行き、私は改めて日本文化の素晴らしさに気付けたと思います。それまで、愛国



天安門にて

聖徳オペラ『フィガロの結婚』を鑑賞して

音楽学部演奏学科教授 河野正幸

台風一過、前夜までの雨風がウソのように晴れ渡った十月九日(金)、聖徳オペラ『フィガロの結婚』が開催された。モーツァルト作曲のこのオペラも、本学では三年前のシリーズ・コンサートに続いて二度目になるが、キャストもガラリと代わり、今回どのようなキャストに仕上がっているか、ほかのお客様とはまたひと味違った観点で、多大な関心を寄せて席についた。

高橋大海音楽学部長の指揮、十川稔兼任講師の演出で、川並記念オーケストラの素晴らしい演奏による、軽快なあの『フィガロ』独特の序曲で幕を開けると、そこはスペインのセヴィリア、伯爵の城の一室。使用人のフィガロとスザンナの楽しい掛け合いから始まった。

『フィガロ』と言えば、数々の有名なアリアはもちろんだが、そのドタバタ劇をただ滑稽なだけでなく精緻なアンサンブルで表現しているところも、モーツァルト・オペラの大きな魅力の一つだ。

聖徳オペラでは主役はもちろん、脇の隅々に至るまで本学教員および大学院生で演じているが、そのレベルの高さは、ほかのオペラ団体では簡単に真似のできない実力派揃いのキャストラインナップが毎回評判を呼んでいる。今回も芸達者で素晴らしい声を持った聖徳オペラ講師陣が上手に配され、舞台上の人数が増えれば増えるほど、楽しいシーンが繰り広げられた。庭師、音楽教師、公証人に至るまで、皆とても音楽的で、さらに巧妙な芝居が客席を和ませた。特に二幕のフィナーレの七重唱は、それぞれの個性も光り、絶妙なアンサンブルで圧巻だった。



そして格調高く品の良い舞台は、当時の貴族の生活を垣間見せながらも、ツボを外さない軽妙な演出で、見る者を心から楽しませてくれた。合唱の女声も、全員音楽学部音楽コースの一年生から大学院生までが務めていた。ともすると、そうした群衆シーンはシロウト芝居に陥りやすいものだが、十川演出のマジックが皆とても上手で、音楽面だけでなく芝居としても効果的で、素晴らしい舞台を作り上げていたことは特筆に値する。本日に学生たちの演技力にも脱帽であった。

もうひとつ見逃せないのは、この公演の裏方にも学生たちが舞台転換などで、大いに働いていたことだ。表舞台からは見えないが、決してミスのできない重要な役割を果たしたことで、彼らも舞台の何たるかを知ったであろうし、貴重な経験と同時に、それぞれが大きく成長したことと思う。

こうした聖徳音楽学部チームの「和」と「力」の結集したオペラ公演の、鳴り止まぬカイトンコールの拍手の嵐が、その夜のお客様の満足度を象徴していたと思う。

完成度の高い心温まる演奏に触れて、華やいた気分何とも贅沢な一夜であった。

幼児教育専門学校

合同運動会

十月四日(日)、秋晴れの心地よい天気の中、聖徳学園三田幼稚園との合同運動会が隣接の港区立三田中学校のグラウンドで行われ、専門学校から一部一年生と



二部一年生が参加しました。学生は、パラバルーンとポンポンを使用したマスマゲーム、園児と一緒に踊るフォークダンス、綱引きに参加しました。マスマゲームは九月の上旬から授業の合間や放課後の貴重な時間を利用して練習し、素晴らしい演技を披露することができました。

フォークダンスでは、園児に声をかけながら楽しそうに踊る姿が、また綱引きでは真剣に勝負に挑む姿がみられ、運動会を思う存分楽しんでる様子が見られました。

また、競技で参加する以外にも運動会を裏から支える役員として、運営・進行に携わりました。スムーズに運動会全体を進めさせるための方法、いつもと違う場で園児を集中させたり並べせたりする方法など、準備や後片付け以外にも普段、教室の中で学ぶことのできないことを実際に見て経験した、専門学校ならではの合同運動会になりました。

この貴重な経験を大きな一歩として、今後もますます保育者を目指してくれることでしょう。

聖徳ハイハイまつり

秋晴れの十一月三日(火・祝)、専門学校と聖徳学園三田幼稚園合同の「聖徳ハイハイまつり」が開催され、学生、園児、保護者、そしてたくさんのお客様ににぎわいました。

学生は園児たちとの行事を楽しみに、にこにこまつりにと毎日少しずつ準備をし、前日には廊下や階段の飾り付けを仕上げ、校内を夢のあるすてきな空間にしました。工夫を凝らしたかわいいポスターも半月ほど前からあちこちに貼られ、にこにこまつりへの気持ちの盛り上げに一役買っていました。

今年の聖徳にこにこまつりも、授業の成果に学生のセンス溢れるアイデアが



盛り込まれ、持てる力が存分に発揮されたすばらしい催しとなりました。

一年生は、児童文化Ⅲの授業で取り組んだ「紙あそび」の手作りおもちゃ、そしてクラス全員の力作「いのちの共生を未来へ」を展示し、訪れた人の目を魅了する場となりました。

そして一年生は本部役員や各コーナーの実行委員を責任もって務め、二年生も当日幼稚園のお手伝いしながら、行事を支える裏方の役割も学ぶことができました。

現場で即戦力となる学生を育てる専門学校ならではの経験を、自信へとつなげ、すてきな保育者になってほしいと思います。

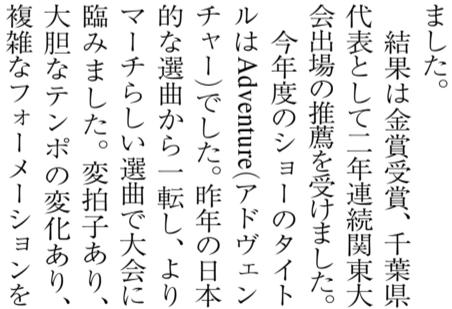
附属中学校・高等学校

マーチングバンド千葉県大会 金賞受賞 二年連続関東大会出場

附属中学校・高等学校マーチングバンド部が、九月二十日(日)に千葉ポートアリーナにて行われたマーチングバンド千葉県大会に出場しました。

結果は金賞受賞、千葉県代表として二年連続関東大会出場の見込みを受けました。

今年度のショーのタイトルは「Adventure(アドヴェンチャー)」でした。昨年の日本的な選曲から一転し、よりマーチらしい選曲で大会に臨みました。変拍子あり、大胆なテンポの変化あり、複雑なフォーメーションを用いてかなり難易度の高いショーになりました。大会



審査員からも難しい内容を良くこなしているとお褒めの言葉をいただきました。

生徒たちは初夏から大会曲練習に熱心に取り組んできました。特に中学生は、高校生の部門に出場するということが非常に難しいことを要求されています。しかしそれに負けず、先輩部員の指導を素直にしつかりと受け止め、中学生で初心者であると言うことを忘れさせてくれるような演技を披露してくれました。このような先輩後輩のしつかりとしたつながりを大切にする部活として、今後さらに成長してくれることを望んでいます。

なお、十一月七日(土)、さいたまスーパーアリーナで行われた関東大会では、見事「銀賞」を受賞することができました。

第二十七回 中学生英語劇コンテスト

十月十一日(日)、聖徳祭第一日目(校内公開日)に、中学生による英語劇コンテストが行われました。今年で二十七回目となるこの大会は、英語の表現活動であり、中学行事としては重要な位置を占めています。今年度はインフルエンザや台風の影響で、十分なリハーサルや練習ができなかったにもかかわらず、出演する生徒はもちろんのこと、司会の生徒たちも立派に責務を果たし、無事に終えることができました。

どの学年もそれぞれの発達段階の中で、準備・練習を重ね、英語の発音、アクセント、リズム、表現力などの演技を競いました。一年生は「白雪姫」で元気いっぱい、二年生は「若草物語」で情感あふれる表現をし、三年生は「シンデレラ」を題材にして、英語の発音は言うまでもなく、それを表現活動にまで高めたハイレベルな演技を見せてくれました。また、どのクラスも大道具・小道具の完成度が高く、裏方の生徒たちの努力も素晴らしいものでした。

各学年の優勝は、一年生が1A、二年生が2C、三年生が3Cでしたが、どのクラスも甲乙付け難く、審査員の先生方も苦勞をしていました。審査員には、聖徳大学人文学部英米文化学科講師のバーマン先生をお迎えしました。中学生の演技に大変感心していました。来年度もさらなるレベルアップを目指したいと思っています。



な位置を占めています。今年度はインフルエンザや台風の影響で、十分なリハーサルや練習ができなかったにもかかわらず、出演する生徒はもちろんのこと、司会の生徒たちも立派に責務を果たし、無事に終えることができました。

どの学年もそれぞれの発達段階の中で、準備・練習を重ね、英語の発音、アクセント、リズム、表現力などの演技を競いました。一年生は「白雪姫」で元気いっぱい、二年生は「若草物語」で情感あふれる表現をし、三年生は「シンデレラ」を題材にして、英語の発音は言うまでもなく、それを表現活動にまで高めたハイレベルな演技を見せてくれました。また、どのクラスも大道具・小道具の完成度が高く、裏方の生徒たちの努力も素晴らしいものでした。

各学年の優勝は、一年生が1A、二年生が2C、三年生が3Cでしたが、どのクラスも甲乙付け難く、審査員の先生方も苦勞をしていました。審査員には、聖徳大学人文学部英米文化学科講師のバーマン先生をお迎えしました。中学生の演技に大変感心していました。来年度もさらなるレベルアップを目指したいと思っています。



聖徳中学校・高等学校

音楽科・音楽コース

第二十二回 定期演奏会

十月三日(土)、茨城県牛久市中央生涯学習センター文化ホールにおいて、音楽科・音楽コースの第二十二回定期演奏会が開催されました。プログラムは三部構成で、七月の「独唱・独奏者オーディション」に合格した生徒たちが、第一部・第二部でそれぞれの練習の成果を発表しました。また、第二部の最後では、中学音楽コース三年生と高校音楽科生徒全員による女声合唱で、ヘンデルの「メサイア」より二曲が演奏され、例年にも増して圧倒的な合唱が披露されました。第三部では、



「空より高く」を合唱し、感動的なフィナーレとなりました。

第二十七回 体育祭



九月二十七日(日)、快晴の青空のもと、第二十七回体育祭が開催されました。開会式では藤井信吾取手市長にご挨拶をいただき、華やかに競技がスタートしました。今年度はさまざまな企画で新鮮味があり、生徒・教職員が丸となって盛り上がり、存分に楽しむことができた体育祭でした。その一つは新種目の導入です。まずは、中学生全員による徒競走を行い

ました。ゴール付近では保護者の方の視線も熱く注がれ、生徒も全力で駆け抜けていきました。また、ちびっ子対象の競技では、本校の児童保育コースの生徒と共に参加しかわいらしい競技を見せてくれました。参加者は予想をはるかに上回る六十名で、賞品も足りなくなるほどでした。そのほか、復活させた、騎馬戦・棒倒し・教員種目では、真剣勝負に対する熱気が次第にヒートアップしてグラウンドを包みこんでいきました。さらには、伝統の組体操を体育科生徒全員で演技し、力強さと華やかなダンスで締めくくることができ、一人ひとりに達成感と充実感が残る素晴らしい体育祭となりました。

附属小学校

全校遠足

「遠足っていいなあ」

遠足というのは、きつと誰もがわくわくするものですね。前の日、なかなか眠れなかったという経験が一度はあるのではないのでしょうか。爽やかな秋空の下、緑に囲まれてなかよし友達といっしょに食べるお弁当。それだけで遠足っていいなあと感じてしまいます。九月二十五日(金)、全校遠足で「松戸市二十一世紀の森と広場」に行きました。この公園は、未来の人たちのために恵まれた自然環境を残そうと計画されたところで、自然に親しむために遊具は一つもありません。

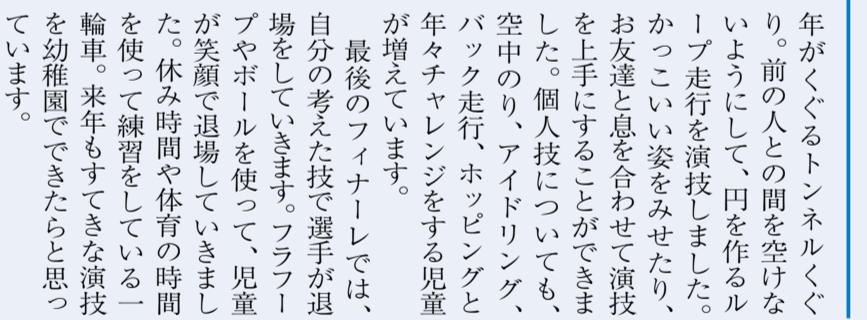


秋の穏やかな一日をみんなで共有することができました。自然に親しむと共に、人間関係などの集団生活のあり方など、望ましい体験なども積むことができました。

幼稚園で光った笑顔

「一輪車パレード」

毎年、附属小学校では、附属幼稚園と附属第二幼稚園の運動会の日、それぞれの園の卒園生児童が「一輪車パレード」の演技を披露しています。幼稚園と小学校連携のよき伝統です。今年も九月二十七日(日)に附属幼稚園、十月四日(日)に附属第二幼稚園の運動会が開催されました。附属には二十三名、第二には十四名の小学生が参加をしました。



三メートルの間隔で置かれたコーンを、上手によけるスラローム。手つなぎ回旋のメリーゴーランド。高学年が作ったトンネルを低学年がくぐるトンネルくぐり。前の人との間を空けるようにして、円を作るループ走行を演技しました。かっこいい姿をみせたり、お友達と息を合わせて演技を上手にすることができました。個人技についても、空中のり、アイドリング、バック走行、ホッピングと年々チャレンジをする児童が増えています。



幼稚園短信

エコキャップ運動

附属幼稚園

附属幼稚園では、地球環境を改善し、世界の子どもたちにワクチンを贈る活動に共感し、昨年の六月より「地球に愛を子どもに愛を」をテーマにした「エコキャップ運動」を展開しています。どの家庭にもあるペットボトル。その容器の部分は分別回収して繊維製品やシート等に再利用されることが知られていますが、キャップの部分はほとんど焼却処分され1kg(キャップ四百個)あたり、3150gのCO2排出発生源となり(参考:ガソリン1リットル当たりの排出量2310g)、環境問題になっていきます。しかし、キャップを集めると資源となり、1kg十円となります。二十円(キャップ八百個)で、世界中の予防できる感染症を命を落とす子どもたちを救うポリオワクチンの購入ができます。このことを理解し、多くの家庭で協力して

てくれるようになりました。毎朝ペットボトルのキャップをビニール袋にたくさん入れて「先生エコキャップ集まったよ」と言いながら登園して来たりします。「お父さんの会社でも集めたの」とか、この活動を知って、地域の方が「役立ててください」とダンボール箱に入れて持って来てくださったりと、多くの方が参加する活動になりました。園児たちも各家庭から持ち込まれるキャップの洗浄や袋詰め等を手伝う活動を通して「この蓋をたくさん集めると世界のお友だちが病気になるんだよ」と、共に学びあう姿が見られるようになりました。平成二十一年十月現在、累計でキャップ回収数四十八万九千四百四十個、ワクチン購入数六百一十一人分、CO2削減効果3854kgとなり、近隣の小学校より多くなりました。幼児も理解できる活動としてこれからも続けて行きたいと思えます。

楽しかった 勤労感謝の集い 多摩中央幼稚園

多摩中央幼稚園では毎年、「勤労感謝の日」に合わせて、日ごろ自分たちの地域の方や先生方に感謝の気持ちを伝えることを目的としてさまざまな施設を訪問し、プレゼントを渡したり、見学しています。

プレゼントは園児たちの手作りで、カレンダーや小物入れなどそれぞれのクラスで工夫して作ります。訪問先も桜組は歯科医院やクリニック、梅組は郵便局や駅、松組は消防署や警察署を訪問し、日ごろの感謝の気持ちを伝えていきます。ま



中学生との 楽しかった交流 附属浦安幼稚園

九月三十日(水)、十月一日(木)の両日、浦安市立日の出中学校二年生六十八名が手作りの玩具を持参し、来園しました。

園児と遊びながら、安全や衛生、マナー、人との交流等、責任ある行動ができるようにという目的で実施しました。中学生はホールにグループごとに整列し、学級委員がみんなを代表して、挨拶しました。次に幼稚園から聖徳学園創立者の建学の精神および、浦安幼稚園について説明を聞いた後、各グループに分かれ、期待いっぱい、満面の笑顔で待っている園児のいる各々の保育室に入り、元気よく自己紹介をしました。

五歳児は待っていましたとばかり、早速ボール蹴りを始め、広い中学生の背中に飛

た、松組が訪問した消防署では署内見学後、乗車したり、消防服を着たりと園児たちはとても楽しく参加しました。警察署では「なぜパトカーは黒と白なの」「どうしたらおまわりさんになれるの」などの質問に答えていただいたり、交通安全のビデオを見たりして交通ルールを楽しく学ぶことができました。最後にはパトカーやバイクにも乗せていただき、園児たちは大興奮していました。

普段、園内では経験できないことがたくさんあり、たくさんの方のおかげで生活が成り立っていることを感じることできた行事でした。



みんなニコニコ 秋季大運動会 附属第三幼稚園

九月二十日(日)、空高く青空が広がる中、第三幼稚園の秋季大運動会が行われました。会場は幼稚園に隣接している公園で行われ、当日を迎えるまでには、保護者のかたがたにも公園の整備のお手伝いをしていただきました。

当日の朝は、風が冷たく気温が気になりましたが、次第に心地よい陽気となり、絶好の運動会日和となりました。また今年度は、新型コロナウイルスの感染が心配されましたが、無事にこの日を迎えられホッとしました。

ファンファーレが響き渡り、園旗、優勝杯、そして五歳児松組が胸をはって入場です。しっかりと腕を振り、列をなしての入場は成長の様子があがりました。開会式の後、満三歳児も一緒にかけっこを行いました。ゴール目指して一生懸命に走る園児、後ろから促されて走る園児とさまざまでしたが、お父様、お母様、そしてたくさんのお保護者のかたがたの声援を背に、皆ゴールすることができました。三歳児の遊戯では身体を大



二期の保育参観 八王子中央幼稚園

学期ごと、年三回保育参観が行われます。二期の保育参観は、運動会・遠足・にこにこまつりを経験した後の十一月に行われます。入園・進級当初と比べ、友達や教師とのかわりも深まり、幼稚園生活を楽しくしている姿を見ていただけるようその日の保育を考え、日案を立てています。

昨年はミニ運動会や、集団遊び、お店やさんごっこなどを行いました。保育参観のための保育ではなく、日々の遊びの中で子どもたちが興味を持ち、楽しんでる姿を保護者に見ていただいています。そして、保

大きく上下、左右に動かし、友達と一緒に大きな円を作ることができ、拍手をいただきました。

作品展で造形発表 三田幼稚園

十一月下旬に作品展が行われます。五月から描いたり、作った作品を保育室に展示して保護者に見ていただく作品展です。

母の日を通してお母さんの顔や父の日のお父さんの顔を、同じ顔でも技法を変えてクレヨン、絵の具、ちぎり紙、スポンジでたいて色を出すなど、さまざまな技法も学年の発達段階に応じて使い、表現していきます。空き箱、ペットボトルの廃材品や粘土での造形活動も取り入れ、作品を作りますが、園児たちの製作過程の中で工夫したり、材料の違いに気付いたりしていきながら楽しんで描いたり、作ったりしている姿が

見られます。園児たちの中には描いたり、作ったりすることを得意とする子もいますが、中には不得意と感じる子もいます。その園児たちには個々に時間をとりながら、周りを気にせず取り組む方法で作品を完成させたり、みんなの前で「こんなに頑張ったわね」と自信を持つことができるように導いています。

四歳児、五歳児にとって、共同制作を通してみんなの作品を作り上げる喜びや協力性、できあがった時の感動や作品に対しての

とおしさを知る心の育ちにもこの作品展が生かされて、最後まで頑張る力も養われているように感じます。今年の作品展でもまた、色とりどりの園児たちの作品が保育室に飾られます。



平成22年度 入試日程

聖徳大学大学院通学課程 [共学/昼・夜開講] <博士後期課程>

Table with 3 columns: 入試区分・日程, 願書受付期間, 入試日. Includes general admission and C-type exam dates.

※音楽文化研究科は2/6(土)も入試あり(2日間実施)。

<博士前期課程>

Table with 3 columns: 入試区分・日程, 願書受付期間, 入試日. Includes general admission and C-type exam dates.

※音楽文化研究科は2/6(土)も入試あり(2日間実施)。

<教職研究科(専門職学位課程)>

Table with 3 columns: 入試区分・日程, 願書受付期間, 入試日. Includes general admission and D-type exam dates.

聖徳大学児童学部(女子)・人文学部(女子)・人間栄養学部(女子) 音楽学部(女子)・聖徳大学短期大学部(女子)

Large table listing various admission types (AO, general, special) and their respective exam dates for multiple departments.

Table listing exam dates for various departments including general admission, center exam, and regional exams.

聖徳大学児童学部(女子)・人文学部(女子)・音楽学部(女子) 編入学

Table listing transfer exam dates for various departments.

聖徳大学短期大学部専攻科(女子)

Table listing exam dates for the college's specialized courses.

聖徳大学幼児教育専門学校(女子)

Table listing exam dates for the preschool education school, including pre and post-exam periods.

※AO入試 事前相談日程(先行日程含む)6月20日(土)～3月8日(月)

聖徳大学附属中学校(女子)・高等学校(女子)

Table listing exam dates for the affiliated middle and high schools.

聖徳大学附属聖徳中学校(女子)・聖徳高等学校(女子)

Table listing exam dates for the affiliated Seitoku middle and high schools.

聖徳大学附属小学校(共学)

Table listing exam dates for the affiliated elementary school.

平成21年度 冬期 SOA 公開講座のご案内

聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)では、冬期(Ⅲ期1～3月)に下記のさまざまなジャンルからバリエーション豊かな約180の講座を開講いたします。

開設ジャンル

- 語学、文学、芸術・文化
健康・スポーツ、情報・ビジネス
料理、社会・福祉、生活・環境
教育・心理、特設講座

聖徳介護福祉士研究会(SKK)

平成21年度 第2回 公開講演会のご案内

平成21年度SKK年間テーマ 介護の基礎に戻ろう!

日頃から「どこまでが医療行為?」「これは医療行為なのに…」 Back to the basics of care 「もっと医学知識を知りたい!!!」と感じながら 介護の現場で働いている方はいらっしゃいませんか???

介護保険施設や在宅において、利用されている方の抱える医療ニーズは、多種多様で、介護従事者は、どこまでそのニーズに応えられるのか、応えていいのかという現実問題があります。

今回の講演会が、医療行為に関する知識習得の機会となって、医療関係者とのスムーズな連携に役立てていただけたらと思います。

演題:「介護職のための医療講座」 講師:和田 忠志 先生 (あおぞら診療所 高知潮江 院長)

- 日時:12月5日(土) 15:00(14:30 受付開始)～17:00(終了予定)
費用:SKK会員 1,000円 一般 1,500円 学生 300円
定員:80名(先着順)
申し込み締め切り:12月4日(金) (職場の同僚やお友達をお誘いあわせの上ご参加ください)

Location map and contact information for the seminar at Seitoku University, including the address and phone number.

Table listing lecture titles and speakers for the SOA winter lectures.

※以上は抜粋。ほかにもさまざまな講座を開講します。
※詳細につきましては、どうぞお気軽に、生涯学習課047-365-3601までおたずねください。

信州春日温泉 かすが荘 長野県佐久市春日2258-1

世界一大きい和紙のきり絵のある美術館

長野県佐久市に学園のセミナーハウス・かすが荘があります。そこから車で40分のところに影絵美術館があります。

ここには、影絵作家 藤城清治氏の作品が数多く展示され、幻想的な雰囲気漂う空間が演出されています。



Table with pricing and reservation information for the Kasuga Ryu facility.

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)
発行人/川並 弘昭 編集/企画渉外課



この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。

読者の声

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。聖徳フラッシュは皆さまの広報誌です。

<アンケートURL> http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/index.html
<ご意見・ご感想の宛て先>

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園 「聖徳フラッシュ」係まで
(インターネットからは http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/ の「その他のご意見・お問い合わせ」まで)